

カルホス[®] 粉剤

農林水産省登録 第13290号

カブラヤガ・ネギ被害



カブラヤガ・カンラン被害



カブラヤガ成虫

ネキリムシ

土壌害虫の防除に・・・

タネバエ・だいず被害



タネバエ成虫

タネバエ幼虫

タネバエ



ドウガネブイブイ成虫

ドウガネブイブイ幼虫

コガネムシ

特長

- 土壌害虫にすぐれた効果を現します。 ●土壌中でも比較的安定で、残効性があります。
- 作物への吸収移行やガス効果がなく、接触的に作用します。
- 悪臭や刺激性がないので使いやすい薬剤です。

(平成21年1月現在の登録内容)

適用病害虫名
及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソキサチオンを含む農薬の総使用回数
だいこん はつかだいこん	ネキリムシ類	6kg/10a	は種時	1回	土壌表面散布 土壌混和处理	1回
はくさい キャベツ			は種時又は植付時			
ねぎ			は種時又は植付時	2回以内		2回以内
わけぎ あさつぎ しゅろ 非結球レタス トマト ミニトマト なす						
きゅうり	タネバエ	4~6kg/10a	は種時	1回	播溝土壌混和	1回
ほうれんそう	ヨトウムシ類	6kg/10a	定植時		土壌表面散布	
なばな類 (オータムポエムを除く)	ネキリムシ類		4~6kg/10a	は種時	2回以内	土壌表面散布
オータムポエム	タネバエ	4kg/10a		は種時又は定植時		作条施用 土壌混和
だいず	ネキリムシ類	4kg/10a	は種時~本葉2葉期	2回以内	土壌表面散布	2回以内
えだまめ	タネバエ ネキリムシ類	4~6kg/10a	は種時	1回	作条施用 土壌混和	5回以内 (粉剤及び粉粒剤のは種 時の処理は合計1回以内、 粉剤及び粉粒剤の定植時 は合計1回以内、粉剤の 土壌表面散布は1回以内、 粒剤の土壌表面株元処理 は2回以内)
	ネキリムシ類	4kg/10a	定植時		土壌表面散布	
豆類 (種実、ただし、だいずを除く)	タネバエ ネキリムシ類	4~6kg/10a	は種時	1回	作条施用 土壌混和	1回
さやえんどう	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	植付時		土壌表面散布 土壌混和处理	
さやいんげん	タネバエ	6kg/10a	は種時	1回	挿苗前に畦内の 元肥位置に 散布し、土壌 混和处理	4回以内 (挿苗前の土壌混和は1回 以内、散布は3回以内)
実えんどう	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	植付時		挿苗前	
いちご (仮植床)	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	挿苗前	5回以内	散 布	5回以内
かんしょ	ドウガネブイブイ幼虫	6kg/10a	成虫飛来初期~盛期	1回	株元散布	1回
うど	センノカミキリ	6kg/10a	定植時	1回	土壌表面散布 土壌混和处理	2回以内
ほうぎぎ	ネキリムシ類	6~9kg/10a	植付前			

殺虫剤

カルホス[®]
粉剤

■有効成分：イソキサチオン
...2.0%

土壌処理



注意事項

△効果・薬害等の注意

- 本剤は地表面全面に均一に散布し、表層土壌とよく混和してください。作条処理の場合は、は種又は植付ける作条になるべく幅広く散布し、土壌とよく混和してください。植穴(播穴)処理はさけてください。
- DCPA剤との同時施用及び10日以内の近接散布は薬害を生ずるおそれがあるのでさけてください。
- いちごに使用する場合は、仮植床で使用し、床面全面に均一に散布して表土とよく混和してください。
- さつまいものドウガネブイブイ幼虫防除に使用する場合は次の事項を守ってください。
- ①挿苗前に畦内の元肥位置に散布し、畦内の土壌とよく混和すること。畦立後ビニール、ポリエチレン等でマルチを行なうと効果的である。
- ②残効性が不十分のため、ドウガネブイブイの発生

がおくれた場合、あるいは後期には効果が不十分になることがあるので留意すること。

③火山灰土壌では効果が不安定であるので使用はさけること。

○うどのセンノカミキリの防除に使用する場合、地際部によくかかるよう散布してください。

○つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。

○適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

△安全使用上の注意

○蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかから

ないようにしてください。

- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にからないようにしてください。
- 散布の際は農業用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
- 移送取扱いはていねいに行ってください。
- 【治療法】：硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤が有効であると報告されています。
- 【魚毒性】：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 【保管】：直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記載しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

製造

取扱店



保土谷UPL株式会社
東京都中央区日本橋三丁目14番5号